

本業を通じた経済的な貢献活動にとどまらず、文化活動や社会活動などを通じて地域の皆さまのお役に立ちたいと考えています。

▶ 社会活動への取り組み・地域行事への参加



信用金庫の日・交通安全街頭活動

毎年、春、秋及び「信用金庫の日」に店舗最寄りの横断歩道で実施しています。(2020年6月15日)



広島県立呉昭和高校で「出前講座」開催

広島県立呉昭和高校で1・2年生を対象に、金融機能や信用金庫の役割などについて学んでいただく「出前講座」を開催しました。(2020年9月1日)



広島県立呉宮原高校「2020年度保護者進路講演会」で講演

広島県立呉宮原高校で1・2年生の保護者を対象に、「失敗しないわが子の進路計画～ライフプランとマネープラン」と題して講演しました。(2020年11月6日)



「呉市高齢者等見守りネットワーク事業」への協力

呉市と「呉市高齢者等見守りネットワーク事業」の協力事業者として連携協定を締結しました。(2020年12月15日)



れもネコがオープンデイに参加

子どもたちとその家族向けの音楽イベント「オープンデイ」が呉信用金庫ホールで開催され、当金庫オリジナルキャラクター「れもネコ」も参加してイベントを盛り上げました。(2021年2月23日)



呉信用金庫創立95周年記念感謝祭開催



おかげさまで当金庫は2020年9月2日をもって創立95周年を迎えることができました。これも偏に、地域の皆さまからの永年に亘るご支援とご愛顧の賜物と感謝申し上げます。日頃の感謝の気持ちを地域の皆さまにお伝えするため、2020年9月2日から10日にかけて「呉信用金庫創立95周年記念感謝祭」を実施しました。その一環として営業店ごとにオリジナルイベントを開催しました。



荒神支店

幼稚園児作品展



三城支店

三条通り界隈の昔の風景写真等展示



忠海支店

城山の清掃活動に参加



竹原支店

竹原の歴史写真展



焼山支店

藤井清水展



焼山南支店

Art Exhibition 瀬戸内大賞
入選者の二人展



川尻支店

「れもネコ」と地域の幼稚園児との触れ合い



音戸支店

北隠渡公園の清掃活動実施



下蒲刈支店

幼稚園児の図画工作展示

▶ **くれしん芸術文化財団の取組み**

当金庫創立90周年を記念して、2015年2月に設立された一般財団法人「くれしん芸術文化財団」では、地域文化、芸術等に関する普及活動を通じ、地域文化の発展と美術振興を目的に、様々な取組みを行っています。

「第2回新春書初め展」の入賞作品展開催(2021年1月27日～2月8日)



当財団主催の第2回新春書初め展を開催し、幼年から高校・一般までで3,307点(毛筆1,499点、硬筆1,808点)の応募がありました。大賞を含む特別賞43点、優秀賞92点、特選196点の計331点を街かど市民ギャラリーー90に展示しました。

広島県立美術館特別展「没後70年南薫造」及び安浦小学校児童写生大会(2021年2月22日)への協力



呉市安浦町出身で、近代日本洋画史を代表する画家、南薫造の没後70年を記念して開催された広島県立美術館特別展「没後70年南薫造」へ協力しました。

「大内基康コレクション寄贈記念展」(2021年3月6日～4月18日)への協賛



佐竹本三十六歌仙絵巻(模本、部分) 田中親美監修

筆の里工房で開催された大内基康コレクション寄贈記念展「書は人なり～書をあつめる楽しみ」に協賛しました。この記念展は当財団の専務理事を務める大内氏が30余年にわたり蒐集し、熊野町制施行100周年を記念して寄贈した奈良時代から近現代に至るまでの歴代天皇、公家など各時代を代表する人々の「書」の展覧会です。

呉信用金庫創立95周年・一般財団法人くれしん芸術文化財団創立5周年特別企画
 「Art Exhibition 瀬戸内大賞 グランプリ・金賞受賞作品展」開催
 (2020年7月4日～8月23日)



当財団のメイン事業である公募美術展「Art Exhibition 瀬戸内大賞」の第1回から第5回までのグランプリ・金賞の作品展を呉市立美術館で開催しました。

第6回 Art Exhibition 瀬戸内大賞



今回で6回目を迎えた「Art Exhibition 瀬戸内大賞」は、前回を53点上回る266点と多数の応募をいただきました。審査は、広島市現代美術館館長の福永治氏と呉市立美術館館長の横山勝彦氏に務めていただき、グランプリには山野清子さんの水彩画「これから」、金賞には安森逸男さんの油彩画「炉」が選ばれました。入賞・入選96作品については、2021年3月4日から3月7日まで呉市立美術館で開催した作品展で展示しました。

